

VE25／100－304S型  
生産管理表示板用サンプルプログラム  
取扱説明書

## [注意事項]

- 本サンプルプログラムは無償で提供いたします。
- 本サンプルプログラムはVE□ー304S専用のデモンストレーションプログラムです。
- 本サンプルプログラムの内容に関するお問い合わせには対応いたしておりません。
- 本サンプルプログラムは無保証です。本サンプルプログラムの利用により発生したあらゆる損害、損失に弊社は責任を負いません。お客様の自己責任でお使いください。

### 1. 開発環境

本サンプルプログラムはMicrosoft VisualBasic2005Expressで作成されました。  
Microsoft VisualBasic2005以降がサンプルプログラムのコンパイル、実行には必要です。  
(※Microsoft及び VisualBasicは米 Microsoft Corporation の登録商標です)

### 2. サンプルプログラム概略

本サンプルには以下の3種類のサンプルプログラムのソースが含まれています。  
圧縮ファイル VESAMPLE.ZIP を解凍しますと、以下のフォルダーに各々のプログラムのソースが展開されます。



サンプル1: 数値表示モードの数値表示サンプルプログラム

ホストからVEに数値表示コマンドを送信し、VEに数字を表示します。

サンプル2: 数値表示モードのカウントアップのデモ

VEの上・中・下段に数値を表示させ、表示した数値を連続してカウントアップします。

サンプル3: 生産管理モードの数値読み出しサンプルプログラム

VEから実績、進捗を1秒毎に読み出し、コンピュータの画面に表示します。

サンプル4: 生産管理モードの数値読み出し／ログファイル書き出しサンプルプログラム

VEから実績、進捗、稼働率を一定時間毎に読み出し、CSVファイルに書き出します。

### 3. サンプルプログラムの動作

サンプルプログラムの動作は以下の通りです。詳細についてはサンプルプログラムのソースをご覧ください。

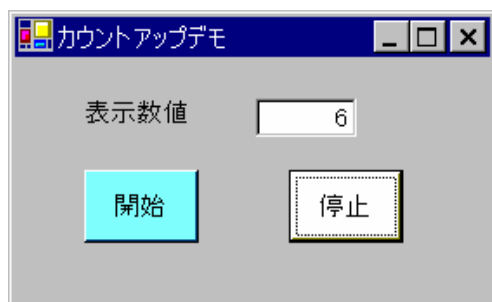
#### サンプル1



- ・COMポート番号:シリアル通信に使うCOMポート番号を指定します。デフォルトは1です。
- ・表示数値:VEに表示する数値を入力します。
- ・表示位置:数値を表示する段を入力します。1:上段 2:中段 3:下段
- ・送信ボタン:押すとVEに数値表示コマンドが送信され、VEに数値が表示されます。
- ・受信データ:数値表示コマンドに対するVEの返信データが表示されます。

注意:VEの動作モードは数値表示モードに設定してください。生産管理モードでは動作しません。

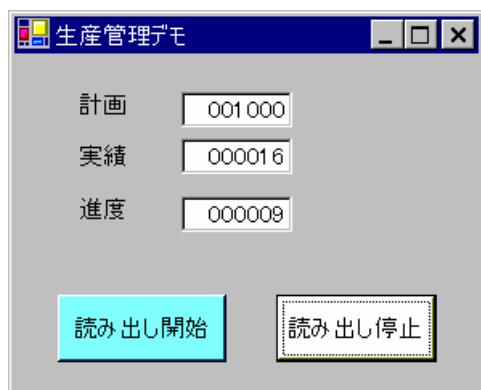
## サンプル2



- ・開始ボタン:押すとVEの上段に数値が表示され、1～999の間でカウントアップを繰り返します。上段の表示数値に1000を加算した数値(1001～1999)が中段に、2000を加算した数値(2001～2999)が下段に表示されます。
- ・停止ボタン:押すとカウントアップを停止します。

注意:VEの動作モードは数値表示モードに設定してください。生産管理モードでは動作しません。

## サンプル3



- ・読み出し開始ボタン:VEに数値読み出しコマンドを送信し、読み出したデータを表示します。

読み出すデータは以下の通りです。

計画:読み出しボタンを押したときに1回だけ計画を読み出し、計画のテキストボックスに表示します。

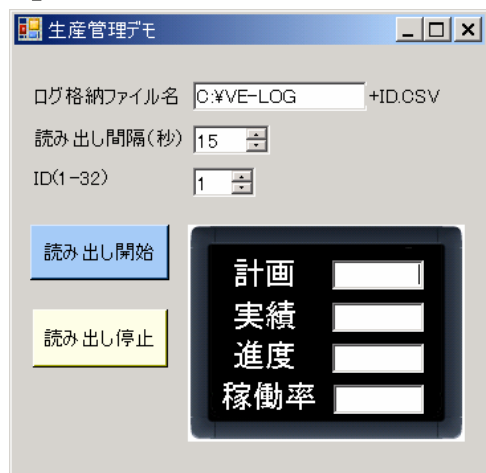
実績:VEから1秒毎に実績の数値を読み出し、実績のテキストボックスに表示します。

進度:VEから1秒毎に進度の数値を読み出し、進度のテキストボックスに表示します。

- ・読み出し停止ボタン:VEへの数値読み出しコマンドの送信を停止します。

注意:VEの動作モードは生産管理モードに設定してください。数値表示モードでは動作しません。

## サンプル4



- ・読み出し開始ボタン:VEに数値読み出しコマンドを送信し、読み出したデータを表示します。  
IDは初期値で1ですが、1以外に変更すれば変更したIDのVEからデータが読み込まれます。

読み出すデータは以下の通りです。

計画:読み出しボタンを押したときに1回だけ計画を読み出し、計画のテキストボックスに表示します。

実績:VEから15秒毎に実績の数値を読み出し、実績のテキストボックスに表示します。

進捗:VEから15秒毎に進捗の数値を読み出し、進捗のテキストボックスに表示します。

稼働率:VEから15秒毎に稼働率の数値を読み出し、稼働率のテキストボックスに表示します。

実績、進捗、稼働率の数値は読み出すと同時にログ格納ファイル名で指定したファイルにCSV形式で書き込まれます。ファイルは存在しないときは新規作成され、既に存在する場合は数値は追記されます。

- ・読み出し停止ボタン:VEへの数値読み出しコマンドの送信を停止します。

### 補足事項:

各プログラム共に通信条件は以下で固定となっております。

COMポート番号:1(サンプルプログラム1は変更可)

ボーレート:4800bps

ストップビット:2ビット

データ長:8ビット

パリティ:偶数

通信ID:1(サンプル4を除く)